

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

養成講座生のフィールドワーク

今年の春から実施している飯南町森林セラピーガイドの養成講座。オンライン動画での座学と併せて実施しているのがフィールドワークです。実際のガイドでは、性別も年齢も目的もさまざまなお客さまがいらつしやいます。少しでもお客さまに森を五感で味わってもらうためのリアルなスキルは、現場でないと学び難いものがあります。



この日は、道中にサンヨウブシ(トリカブトの仲間)があり、名前の由来にまつわる小話を学びました。四季折々の表情を見せる森でいかに五感に訴えかけ、感性や意識を刺激するかを学んでいきます。



甘い香りに包まれるカツラの並木道

この時期、セラピーロードはむせかえるような甘い香りに包まれます。香りの発信源は、小田川沿いのカツラの並木道。

「香りが出る＝香出(かづる)」が名前の由来という説もあり、カツラの木はたたら製鉄のご神木としても有名で、飯南町にも多い木です。ハート形の葉っぱがかわいらしく、秋には黄葉します。黄葉して葉が落ちる寸前には、もつとも甘い香りを発します。香りの甘味成分は「マルトール」と言い、最近の研究では抗ガン作用があるんだそうです。森の中では珍しいほどの甘い香りに包まれてみませんか？



「JAFメイトオンライン」で森林セラピー掲載

今年7月に、全国媒体の「JAFメイトオンライン9月号」の撮影取材が飯南町でありました。町内の観光施設を始めとして、森林セラピーの様子も臨場感たっぷりに取材いただいたので、ぜひご覧ください(QRコードか)。



文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。今月は「ハンドベルの会 アンダンテ」です。

私たちは、現在5人で活動しており、毎月第1、第3金曜日に安部音楽教室で練習しています。40代・50代の頃に結成してから、いろいろな曲を練習し、三次市のクリスマスコンサート、老人施設などで演奏してきました。それから20年余り休止状態が続いていましたが、60代・70代になった現在、もう一度結成しました。

皆さんは「アンダンテ」の意味を知っていますか？アンダンテとは、音楽用語で「歩くくらいの速さで」という意味です。アンダンテという言葉のように、私たちはこれから焦らず楽しみながらいろいろな曲をマスターしていけたらと思っています。興味のある方、「一緒にしてみたい」と思った方は、ぜひ仲間に入って演奏してみませんか。ご入会をお待ちしております。



ハンドベルは、キリスト教の教会のタワーベルを何人かで技巧練習をするために生まれた楽器です



一定の音楽目標に向かってお互いに協力し、仲間と共に演奏することには、たくさんの喜びがあります

短歌

頓原公民館短歌教室

九月詠草



巣から落ち腕く子燕十日目に飛び立つ姿に歓喜こもこも 安部 徳則
 若人の町盛り上げんと企画せる「お化け屋敷」に絶叫ひびく 石川 隆
 父くれたONEPIECE横の広辞苑じつと支えるじいじが孫を 大野 順子
 群れで舞う盃盆過ぎて赤トンボいつの間にやら山吹色も 景山 稔
 感動す澄んだ夜空にまん丸の見た事のない初秋の月を (ブルームーン) 景山 牧栄
 山桃を食みて遊びし幼友次々先立ちふるさとと淋し 片岡 千鳥
 にわか雨アスファルトから湯気が立ち畑の土ははじいて吸わず 塩田美代子
 蝸の鳴く声のなき墓地に佇ち墓石に母の名捺りてしのぶ 千葉トミエ
 枯れ葉増え役目終えるかきゅうりやぶ黄色の花がまだ二つある 本間 啓美
 問ひかけに目合わぬ母のうつろなる心に届けひ孫の笑顔 烏田 勝信

今日の人権標語

令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

そのことば
自分がいわれて
だいじょうぶ？

頓原小学校 3年 松元 龍義さん
家族名 龍一さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかに 9月届出分

新生児 届出人 地区
三島 結衣 正 成(寺 沢)

やすらかに 9月届出分

お名前 親族 地区
和久利ミチエ様 (97) 久 (下米島)
高橋 華子様 (97) 英 樹(赤名)
景山 福美様 (101) 泰 治(上米島)
藤原 忠義様 (96) 恭 子(川 西)
永田 孝子様 (97) 五明田祥司(川 東)

今日の表紙

百寿のお祝い

「デイサービスセンターまごのて」で敬老の日を前に、100歳を迎えた三上ヒサエさん(前列右)のお祝いが行われました。他の利用者や職員の皆さんからお祝いをされ、笑顔の三上さん。家族をはじめ、支えてくださる皆さんへの感謝を述べられました。(7ページに関連記事)

